

3月定例議会

行政報告（1）

平成27年3月定例議会は、3月3日に開会し19日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、施政方針、上程された各議案の大綱質疑、また、10日と11日には一般質問が行われました。12日からは、各常任委員会で付託された議案を審議し、19日の最終日に採決が行われました。

3月定例議会の行政報告の概要についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

平成26年度職員採用試験の第2次募集は、大学卒一般行政2人、消防吏員1人を合格者としてそれぞれ告示しました。

危機管理体制は、例年以上に降雪が早く、12月26日に災害警戒部を立ち上げていましたが、2月2日には、阿仁合、比立内の2観測地点で、基準値を上回ったため、災害対策本部に格上げし雪害に対する対応を講じています。

第2回市防災会議を2月10日に開催し、災害対策基本法や土砂災害防止法の改正による変更点を踏まえて、地域防災計画の改訂案について審議いただきました。

■総合政策課

市行政評価委員会が今年度実施した3事務事業の評価について、12月



▲行政評価委員会としての評価結果を津谷市長へ報告

18日に評価結果の報告を受けました。委員会からの評価・意見は、今後の行政運営に活用していきます。

「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る国の方針が1月9日に示されたことから、「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」の活用により、地域経済の活性化と北秋田市版総合戦略の策定の準備を進めていきます。

健康福祉部関係

■福祉課

消費税増税に伴う負担軽減のための一時金「臨時福祉給付金」は、1月末現在で9110人に対し1億2381万円を支給しました。

障害者総合支援法による自立支援給付事業の利用者数は、12月末現在で介護給付208人、訓練給付127人、自立支援医療497人です。

地域生活支援事業の利用者数は、日常生活用具91人、意思疎通支援2人、日中一時支援26人で、児童福祉法による障害児通所支援は31人です。

障害者生活支援センターの12月末現在の延べ利用状況は、来所3972人、訪問1900人、電話相談1436件で、なかでも精神障がい者の利用が増えています。

「第4期障がい福祉計画」の第4回策定委員会を2月18日に開催しました。年度内に最終案を取りまとめる予定です。

平成27年度の保育所等の入所申し込みは、845人（公立保育所355人、私立保育所355人、私立認定こども園135人）で、1月下旬に入園審査を開き、入所を決定しました。平成26年度当初の入所児童数と比較して20人の増です。

北秋田市子ども・子育て会議は、

第3回目の会議を1月15日に開催しました。年度内に「北秋田市子ども・子育て支援事業計画」を策定する予定です。

児童手当の2月支給分は、1686人に対し1億2040万円を、児童扶養手当の12月支給は、269人に対し3772万円を支給しました。また、子育て世帯臨時特例給付金は、1月末現在で1714人に対し2813万円を支給しました。

■高齢福祉課

福祉の雪事業は、2月10日現在、該当世帯は1004世帯です。内訳は、一人暮らしの高齢者世帯752世帯、高齢者のみの世帯201世帯、その他の世帯51世帯です。1月上旬までの作業実績は、実利用世帯476世帯、延利用回数4006件で、作業額809万6537円、扶助費616万2307円で、4万円の支給限度額を超えた世帯は22世帯です。地域包括支援センターの包括的支援事業における総合相談は、12月末現在延べ629件（来所142件・電話238件・訪問249件）の相談がありました。その内、権利擁護に関する相談は延べ92件です。また、高齢者虐待の通報や疑い等への対応件数は、12件（実件数）です。

■医療健康課

食育推進事業は、12月から3月に



▲鷹巣小学校で行われた菊式教育研究センターとの交流会

中国蘭州市の菊式教育研究普及センターの教育研修団が、2月4日から6日まで本市を訪問し、市内小中学校と高校で教育活動の体験や、ホームステイ、森吉山の樹氷鑑賞などを通じた交流が行われました。

秋田県との協働による「北秋田市お試し移住体験事業」を2月7日から9日までと、2月20日から22日まで実施し、あわせて3人の方に郷土料理作りや雪かき、地元の方々との交流などを通じた北秋田の暮らしを体験していただきました。

■内陸線再生支援室

地域の魅力ある食を秋田内陸線の利用者へ無料提供する「地域から秋田内陸線魅力アップ事業」を、内陸線沿線の5団体から支援を受け、1月10日から12日、24日・25日の5日間にわたり実施し、利用客から大変

かけて4地区15会場を地区巡回健康相談と併せて実施しました。2月13日には、食育推進事業を実施している関係部所合同の食育推進委員会を開催しました。

心の健康づくり事業は、75歳以上の方655人を対象に、12月から3月にかけて23自治会を「ホッとあい訪問」として保健師が訪問しています。生活習慣病予防事業は、糖尿病予防を主なテーマとして「すこやか健康講座」を4回実施しました。また、本講座において、「7520良い歯」の認定を行いました。



▲1月13日に鷹巣保健センターで開かれた第1回すこやか健康講座

1月末現在、インフルエンザ予防接種者数は、高齢者が6854人、子ども及び妊婦が3707人で、高齢者の肺炎球菌予防接種者数は、1012人です。

献血は、1月末現在で876人の

好評を得ました。

例年、観光客等の乗客数が減少する冬期に「サンタ列車」や「雪だるま列車」、「おひな様列車」などの企画列車や、「スノーキャンドルストリートinあに」などのイベント列車の運行支援を実施し、利用客の増加に努めました。

財務部関係

■財政課

11月15日から2月6日までの工事等発注状況（500万円以上）は19件、契約額は2億837万1千円です。

市民生活部関係

■生活課

クリーン・リサイクルセンターの4月から12月までのごみ搬入実績は約9405トンです。その内、北秋田市分は94%の約8844トンで、前年同期比約371トンの減です。店舗で販売されている商品に法律で定められた表示項目があるかなどを確認する「安全3法に基づく立入検査」を12月10日に実施した結果、検査対象商品は全て適正に販売されていました。

北秋田地区交通・防犯指導隊連合会安全祈願式及び査閲式を1月10日、上小阿仁村生涯学習センターで開催しました。

方から協力をいただきました。

阿仁診療所整備検討委員会は、第4回目が12月18日に開催され、診療所の規模・機能について意見をまとめ、12月22日にその結果を市長へ報告しました。

北秋田市医療連携センター運営協議会は、第3回目が1月26日に開催され、事業経過等について報告されました。今後の計画としては、地域の医療や介護、福祉資源等の機能充実に提供できるよう、医療・介護資源ガイドブックを作成し、各医療機関や介護・福祉施設等へ配布する予定です。

■診療所

11月から1月までの市立3診療所の外来患者数は次のとおりです。

阿仁診療所は、内科2172人で前年同期比202人の減、外科2601人で前年同期比10人の減、歯科835人で前年同期比6人の減です。合川診療所は2971人で前年同期比46人の増です。また、米内沢診療所は、内科4230人で前年同期比211人の減、小児科711人で前年同期比98人の増、整形外科996人で前年同期比1人の増、脳血管外科242人で前年同期比19人の減、心臓血管外科92人で前年同期比30人の増です。